

科目名	音楽制作演習 V	形態	演習	開講期	春学期
担当教員	川井 敏生	単位	1	年次	3

＝授業科目の目標＝

電子オルガンには音楽的知識だけでなく、機材についての知識も求められます。音響的な見地から電子オルガンを学ぶことによって、音楽的な表現力を高めることを目標とします。

＝履修の条件と学習の方法＝

毎回の積み重ねにより習得ができることです。根気強く積極的に取り組んでください。また機材を移動したりすることもあるので、動きやすい服装で臨んでください。手の保護のため布手袋などの使用も推奨します。

＝授業内容＝

- 1回 授業ガイダンス
- 2回 音について
- 3回 電子オルガンを音響機器につなぐ方法1
- 4回 電子オルガンを音響機器につなぐ方法2
- 5回 演奏会のシミュレーション
- 6回 ミキサの使用法1
- 7回 ミキサの使用法2
- 8回 ミキサの使用法3
- 9回 エフェクタの基礎1
- 10回 エフェクタの基礎2
- 11回 エフェクタの基礎3
- 12回 音響的に見るレジストレーション1
- 13回 音響的に見るレジストレーション2
- 14回 音響的に見るレジストレーション3
- 15回 まとめ

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業内での理解度や積極性により評価する。

＝テキスト（必携）＝

適宜、授業内で指示する。